



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 三谷セキサン株式会社
 コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 進治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 阿部 亨
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0776-20-3333

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,225	7.5	3,699	8.6	3,948	6.0	2,621	6.9
2020年3月期第2四半期	35,915	1.2	4,049	0.0	4,200	3.6	2,817	1.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,911百万円 (109.4%) 2020年3月期第2四半期 2,345百万円 (41.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	136.62	
2020年3月期第2四半期	143.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	93,439	65,918	68.5	3,335.49
2020年3月期	91,743	61,529	65.0	3,109.43

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 64,007百万円 2020年3月期 59,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		13.50		26.50	40.00
2021年3月期		15.50			
2021年3月期(予想)				17.50	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,800	15.0	6,100	28.3	6,500	26.2	4,350	22.5	226.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	24,986,599 株	2020年3月期	24,986,599 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,796,837 株	2020年3月期	5,796,764 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	19,189,802 株	2020年3月期2Q	19,569,992 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、経済活動が制約される状況となりました。緊急事態宣言の解除後、経済活動の再開が徐々に進められておりますが、国内景気や企業収益に与える影響については依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力製品であるコンクリートパイル業界におきましては、官公需要、民間需要ともに減少したため、業界全体の出荷量は前年同期比で92.2%となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は332億25百万円（前年同四半期比7.5%減）、営業利益は36億99百万円（同8.6%減）、経常利益は39億48百万円（同6.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億21百万円（同6.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、主力のコンクリートパイル部門において需要が減少する厳しい経営環境の中で、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は271億65百万円（前年同四半期比7.1%減）となり、営業利益は33億63百万円（同4.7%減）となりました。

② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、Windows10対応による特需が終了したこと等により、売上高は35億37百万円（前年同四半期比8.7%減）となり、営業利益は2億28百万円（同12.1%減）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、ホテル事業並びにボウリング事業において稼働率が低下したため、売上高は25億22百万円（前年同四半期比10.1%減）となり、営業利益は4億59百万円（同19.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は934億39百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億96百万円増加いたしました。これは主に、投資等の固定資産の増加によるものであります。

負債合計は275億21百万円となり、前連結会計年度末と比べ26億92百万円減少いたしました。これは主に、仕入債務等の流動負債の減少によるものであります。

純資産合計は659億18百万円となり、前連結会計年度末と比べ43億88百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績は前期末の受注残により予想より上振れしましたが、第3四半期以降については新型コロナウイルス感染症によるコンクリートパイル部門の需要減少やホテル事業等の稼働率低下が引き続き見込まれること等マイナスの影響を勘案しました。その結果、下記のとおり修正いたしました。

2021年3月期 通期連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	63,800	5,150	5,500	3,700	192.81
今回発表予想 (B)	63,800	6,100	6,500	4,350	226.68
増減額 (B-A)	—	950	1,000	650	—
増減率 (%)	—	18.4	18.2	17.6	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,699	33,143
受取手形及び売掛金	20,341	17,765
電子記録債権	2,253	1,399
商品及び製品	2,339	2,523
仕掛品	36	62
原材料及び貯蔵品	832	776
その他	525	714
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	58,025	56,384
固定資産		
有形固定資産	15,946	16,019
土地	7,360	7,360
その他	8,586	8,659
無形固定資産	945	1,119
投資その他の資産	16,825	19,916
投資有価証券	15,428	18,646
その他	1,409	1,283
貸倒引当金	△13	△12
固定資産合計	33,718	37,055
資産合計	91,743	93,439

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,695	7,297
電子記録債務	6,550	5,629
短期借入金	36	36
未払法人税等	1,504	1,201
工事損失引当金	73	72
保証工事引当金	26	26
建物解体費用引当金	100	100
その他	6,347	5,450
流動負債合計	23,333	19,814
固定負債		
長期借入金	242	224
役員退職慰労引当金	553	535
退職給付に係る負債	981	1,030
保証工事引当金	128	128
その他	4,975	5,788
固定負債合計	6,881	7,707
負債合計	30,214	27,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,847	1,847
利益剰余金	51,371	53,484
自己株式	△5,122	△5,123
株主資本合計	50,241	52,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,427	11,652
その他の包括利益累計額合計	9,427	11,652
非支配株主持分	1,859	1,910
純資産合計	61,529	65,918
負債純資産合計	91,743	93,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	35,915	33,225
売上原価	29,148	26,891
売上総利益	6,767	6,334
販売費及び一般管理費	2,718	2,634
営業利益	4,049	3,699
営業外収益		
受取配当金	147	237
その他	99	86
営業外収益合計	247	323
営業外費用		
為替差損	64	63
その他	32	12
営業外費用合計	96	75
経常利益	4,200	3,948
特別利益		
固定資産売却益	3	2
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産除売却損	1	8
特別損失合計	1	8
税金等調整前四半期純利益	4,201	3,941
法人税、住民税及び事業税	1,367	1,275
法人税等調整額	△51	△11
法人税等合計	1,315	1,264
四半期純利益	2,885	2,677
非支配株主に帰属する四半期純利益	68	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,817	2,621

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,885	2,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△540	2,233
その他の包括利益合計	△540	2,233
四半期包括利益	2,345	4,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,278	4,846
非支配株主に係る四半期包括利益	66	64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	29,237	3,873	33,110	2,804	35,915	—	35,915
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8	—	8	116	124	△124	—
計	29,246	3,873	33,119	2,921	36,040	△124	35,915
セグメント利益	3,528	260	3,789	572	4,361	△312	4,049

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△312百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,165	3,537	30,703	2,522	33,225	—	33,225
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	11	—	11	121	133	△133	—
計	27,177	3,537	30,714	2,644	33,358	△133	33,225
セグメント利益	3,363	228	3,592	459	4,051	△351	3,699

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△351百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。